

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 11 月 2 日 (2006.11.2)

【公開番号】特開 2005-115098 (P2005-115098A)

【公開日】平成 17 年 4 月 28 日 (2005.4.28)

【年通号数】公開・登録公報 2005-017

【出願番号】特願 2003-350087 (P2003-350087)

【国際特許分類】

G 0 3 G 5/06 (2006.01)

G 0 3 G 5/05 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 5/06 3 1 1

G 0 3 G 5/05 1 0 4 B

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 9 月 19 日 (2006.9.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

導電性支持体と、該導電性支持体上に配置された感光層と、を有する電子写真感光体であって、

前記感光層が、1 種又は 2 種以上の電荷発生材料と、1 種又は 2 種以上の電荷輸送材料と、フッ素系樹脂粒子と、フッ素系グラフトポリマーとを含有し、

前記電荷発生材料のうち最小のイオン化ポテンシャルを有するものよりも小さいイオン化ポテンシャルを有する電荷輸送材料の前記電荷輸送材料の総量に対する質量比 X と、前記フッ素系グラフトポリマーの前記フッ素系樹脂粒子に対する質量比 Y と、が下記式 (1) で示される条件を満たすことを特徴とする電子写真感光体。

$$0.5 \leq Y \leq (0.02 \times X) + 1.5 \quad \dots (1)$$

【請求項 2】

請求項 1 に記載の電子写真感光体と、

前記電子写真感光体を帯電させる帯電装置と、

帯電した前記電子写真感光体を露光して静電潜像を形成させる露光装置と、

前記静電潜像を現像してトナー像を形成する現像装置と、

前記トナー像を被転写媒体に転写する転写装置と、

を備えることを特徴とする電子写真装置。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の電子写真感光体と、

前記電子写真感光体を帯電させる帯電装置、帯電した前記電子写真感光体を露光して静電潜像を形成させる露光装置、並びに前記電子写真感光体をクリーニングするクリーニング装置から選ばれる少なくとも 1 種と、

を備えることを特徴とするプロセスカートリッジ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】